

2024年度 都医学研 第7回

定員600名
(うち対面式100名)
先着順
締切日必着

参加費
無料

都民講座

立体構造情報を用いた創薬研究への 人工知能(AI)導入の取り組み

【日時】2025年1月25日(土)
14:30~16:00

※感染症の流行状況、天候、交通機関の状況等により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。
弊所ホームページ(<https://www.igakuken.or.jp/>)をご確認いただきますようお願いいたします。

【会場】オンライン開催および
東京都医学総合研究所 2階講堂

・京王線 上北沢駅 徒歩12分
・京王線 八幡山駅 徒歩18分
※お車でのご来所はご遠慮ください。

新しい抗がん剤開発への挑戦

東京都医学総合研究所幹細胞プロジェクト
プロジェクトリーダー 原 孝彦

我々は、9年前に急性Tリンパ芽球性白血病(T-ALL)細胞を特異的に死滅させる天然化合物を発見しました。さらに、有機化学合成によって、もっと活性の高い類縁化合物の創出に成功し、作用メカニズムの探索も進めてきました。この過程で、本剤が難治性の脳腫瘍や肉腫にも有効であることが判明しました。講演では、この研究の道程を紹介し、どのようにして新しい抗がん剤を患者さんに届けようとしているのかについてお話ししたいと思います。

AIが加速する創薬:高精度なIC50/Ki予測によるchooseLDの革新

中央大学理工学部 准教授 岩館 満雄

近年、創薬はAIの活用により新たな段階を迎えています。我々が開発した「chooseLD」は、サポートベクターマシン(SVM)という機械学習アルゴリズムを用いて、新規薬物候補化合物のスクリーニングを可能にします。chooseLDは、化合物の活性と標的タンパク質との結合親和性を評価する指標であるIC50とKiを高精度に予測することで、創薬の初期段階から有望な候補化合物を迅速に特定します。これにより、創薬プロセスを効率化し、革新的な医薬品の開発を加速します。本講演では、chooseLDの技術的な詳細、実際の創薬への応用事例、そして今後の展望についてご紹介いたします。

申込方法

【対面式(都医学研講堂):100名】

(メールの場合)

件名に「第7回都民講座(対面式希望)」、本文に「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」複数名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号(日中のご連絡先)」を入力の上、tomin@igakuken.or.jpまでお申し込みください。

(往復ハガキの場合)

「第7回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」複数名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号」をご記入いただき、〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係宛 までお申し込みください。

【Zoomウェビナー:500名】

https://zoom.us/webinar/register/WN_xJ114wfaTySTRh2i1rWNJQ

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※ 確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記の問合せ先までお問い合わせください。

※ お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

※ Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切

2025年1月17日(金)